※令和４年度以降入学生用

学校番号	106

令和８年度　芸術科(音楽)

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「MOUSA 1」（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歌唱、器楽、創作、鑑賞の４つの活動を柱に学習を進めます。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価をします。また実技の評価は自己の音楽経験で大きく左右されないように形成的評価をします。つまり、今の自分から努力をして上達した部分を評価とします。
・音楽の授業を通して表現力を伸ばし、豊かな感性を高め、音楽が生涯ずっとみなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（1）曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
（2）自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
（3）主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関りについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	題材名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	正しい発声法	「翼をください」 「校歌」	a:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりを理解している。 a:曲にふさわしい発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:主体的･協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	ギター奏法	音階 「ちょうちょ」 「カーノのエチュード」 弾き語り 「明日があるさ」 「Happy birthday to you」	a:曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解している。 a:曲にふさわしい奏法，身体の使い方などの技能を身に付けている。 a:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりを理解している。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:主体的･協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 c:主体的･協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
2学期	混声合唱の響き	混声4部合唱 「ほらね、」 「ドレミの歌」 「切手のないおくりもの」	a:様々な表現形態による歌唱表現の特徴を理解している。 a:他者との調和を意識して歌う技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:主体的･協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	芸術歌曲	「Caro mio ben」	a:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりを理解している。 a:曲にふさわしい発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:主体的･協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	器楽アンサンブル	ギター4重奏 「第3の男」	a:様々な表現形態による器楽表現の特徴を理解している。 a:表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付けている。 a:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりを理解している。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:主体的･協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 c:主体的･協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 発表	観察 ワークシート 発表	観察 ワークシート 発表

※令和４年度以降入学生用

	日本の伝統音楽①	三線 「安波節」 「安里屋ユンタ」	a:曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりを理解している。 a:曲にふさわしい奏法，身体の使い方などの技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:主体的･協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 演奏の聴取 ワークシート	観察 ワークシート
	オーケストラの世界	交響曲第９番「新世界」 (ドヴォルザーク)	a:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりを理解している。 b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:主体的･協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 ワークシート
	アジア地域の諸民族の音楽	京畿道アリアン 草原情歌 谷茶前	a: 音素材，音を連ねたり重ねたりしたときの響き，音階や音型などの特徴及び構成上の特徴について，表したいイメージと関わらせて理解している。 a:音楽の特徴と文化的・歴史的背景，他の芸術との関わりを理解している。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:主体的･協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 ワークシート
３学期	創作	編曲 「星に願いを」	a:旋律をつくったり，つくった旋律に副次的な旋律や和音などを付けた音楽をつくったりする技能を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:主体的･協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 ワークシート
	日本の伝統芸能②	特別講座 「能の謡と実践」	a:我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。 b: 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:主体的･協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 ワークシート
	様々な表現形態による音楽会	ヴォイスパーカッション ハンドベル・アンサンブル ゴスペル	a:様々な表現形態による歌唱表現および器楽表現の特徴を理解している。 a:表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付けている。 a:曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりを理解している。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 b: 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:主体的・協働的に歌唱および器楽の学習活動に取り組もうとしている。 c:主体的･協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 発表	観察 ワークシート 発表	観察 ワークシート 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度